

| | | | |
|----------|--|-----|--|
| 科目 | 土木・建築設計製図 I (Design and Drawing for Civil Engineering and Architecture I) | | |
| 担当教員 | 小塚 みすず 教授 | | |
| 対象学年等 | 都市工学科・3年・前期・必修・1単位【演習】(学修単位I) | | |
| 学習・教育目標 | A4-S1(100%) | | |
| 授業の概要と方針 | 製図用具の正しい使い方と製図に関するJISおよび関連JISの規約を理解させ、構造物の写図、読図など製図の基本を修得させる。 | | |
| | 到達目標 | 達成度 | 到達目標別の評価方法と基準 |
| 1 | 【A4-S1】製図の基本である、線や文字の種類等を理解し、正しく描くことができる。 | | 製図の基本である、線や文字の種類等を理解し、正しく描くことができているか、成果品(図面)およびレポート(作業日誌等)で評価する。 |
| 2 | 【A4-S1】製図を、正確に、明瞭に、迅速に描くことができる。 | | 製図課題を与え、正確かつ明瞭に描かれているか、迅速に描き、期限内に提出できたかについて、成果品(図面)およびレポート(作業日誌等)で評価する。 |
| 3 | 【A4-S1】製図図面の写図および読図ができる。 | | 道路用RC側溝図、木造建築物の配置図および平面図の模写の課題を与え、写図および読図ができているかについて、成果品(図面)およびレポート(作業日誌等)で評価する。 |
| 4 | | | |
| 5 | | | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |
| 総合評価 | 成績は、成果品(図面)90% レポート(作業日誌)10% として評価する。レポートは毎回の作業日誌を評価する。100点満点で60点以上を合格とする。なお、提出期限に遅れた場合は原則、評価の対象としない。また、一つでも成果品(図面)が提出されない場合は不合格とする。 | | |
| テキスト | 「やさしく学ぶ建築製図」: 松下希和・長沖充・照内創(X-Knowledge) 配付する資料および製図例 | | |
| 参考書 | 「土木製図」: 文部科学省検定教科書(実教出版) 「建築設計製図」: 文部科学省検定教科書(実教出版) | | |
| 関連科目 | 土木・建築設計製図II~IV, CAD基礎, 建築計画概論, 建設都市法規, 建築史 | | |
| 履修上の注意事項 | 製図に必要な用具は購入し、毎回、自身の製図道具と配付資料を持参すること。 | | |

授業計画(土木・建築設計製図Ⅰ)

| | テーマ | 内容(目標・準備など) |
|----|----------------------------|--|
| 1 | オリエンテーションおよび線の練習(1) | 製図用具の使い方,製図用紙のサイズ,製図の描き方について解説する.線の書き方について解説する.課題「線の練習」をケント紙に描く. |
| 2 | 線の練習(2)および文字の練習 | 線の書き方について解説する.課題「線の練習」をケント紙に描く.製図用文字について解説する.課題「文字の練習」をケント紙に描く. |
| 3 | ショードローイングおよびグリッド線の練習 | ショードローイングに用いられる平面用・立面用シンボルについて解説する.課題「ショードローイングの練習」をケント紙に描く.等間隔に線を引く方法について説明する.課題「グリッド線の練習」をケント紙に描く. |
| 4 | 道路用RC側溝図(1) | 設計図法について解説する.課題「道路用RC側溝図」の写図を行う. |
| 5 | 道路用RC側溝図(2) | 設計図法について解説する.課題「道路用RC側溝図」の写図を行う. |
| 6 | 道路用RC側溝図(3)および開口部・建具の練習(1) | 課題「道路用RC側溝図」を仕上げる.様々な開口部や建具の説明と描き方について説明する. |
| 7 | 開口部・建具の練習(2) | 課題「開口部・建具の練習」をケント紙に描く. |
| 8 | 提出課題の見直し(1) | これまで提出された課題を見直し,必要個所の修正および再提出を行う. |
| 9 | 基準線,柱・壁の練習 | 建築の設計図法について解説する.課題「基準線,柱・壁,見えかき線の練習」をケント紙に描く. |
| 10 | 平屋建専用住宅設計図(1) | 設計図法について解説する.課題「平屋建専用住宅設計図:配置図」の写図を行う. |
| 11 | 平屋建専用住宅設計図(2) | 課題「平屋建専用住宅設計図:配置図」の写図を行う. |
| 12 | 平屋建専用住宅設計図(3) | 課題「平屋建専用住宅設計図:平面図」の写図を行う. |
| 13 | 平屋建専用住宅設計図(4) | 課題「平屋建専用住宅設計図:平面図」の写図を行う. |
| 14 | 平屋建専用住宅設計図(5) | 課題「平屋建専用住宅設計図:平面図」の写図を行う. |
| 15 | 提出課題の見直し(2) | これまで提出された課題を見直し,必要個所の修正および再提出を行う. |
| 16 | | |
| 17 | | |
| 18 | | |
| 19 | | |
| 20 | | |
| 21 | | |
| 22 | | |
| 23 | | |
| 24 | | |
| 25 | | |
| 26 | | |
| 27 | | |
| 28 | | |
| 29 | | |
| 30 | | |
| 備考 | 中間試験および定期試験は実施しない. | |